

大垣市を

アイデアと活力で

魅力ある街に
しませんか？



令和8年度

市民活動助成・初めの一步助成を

募集します！

- 相談期間 令和8年2月16日（月）～3月9日（月）
- 相談場所 ① 市民活動推進課（大垣市役所2階）
② 多目的交流イベントハウス
（郭町2丁目28番地）
- 書類受付期限 令和8年3月16日（月）
- 公開審議会 令和8年4月25日（土）

相談期間を定めて集中的に提案を募集しますので、興味のある方、アイデアをお持ちの方は、この機会にぜひご相談ください！

令和8年2月

大垣市市民活動部市民活動推進課

— 目 次 —

	ページ
1 目的	1
2 申請できる団体	1
3 対象となる事業	1
4 助成の種類・条件等	1
5 対象となる経費	3
6 相談	3
7 申請書類の提出	4
8 審議・審査	4
9 主なスケジュール	6
10 申請書類の記入例	7
11 よくある質問と回答	12
12 市民活動団体設立助成	13
13 参考（過去の採択実績）	14

1 目 的

本市では、「大垣市まちづくり市民活動育成支援条例」（平成15年制定）に基づき、市民活動団体が行う事業の経費に対し、予算の範囲内で助成を行います。

事業は、「市民協働マニュアル」（平成24年3月作成）に基づき、市の関係所属等との話し合いの場を設けるなど、団体と市との協働により推進します。

2 申請できる団体

市に登録した市民活動団体

3 対象となる事業

対象となる事業は、地域や社会に貢献する事業、または、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に寄与する事業で、次のいずれにも該当する事業とします。

- ① 団体が新たに行う事業、または既存の事業を発展させる事業であること
- ② 団体のメンバーだけでなく、広く市民が参加できる事業であること
- ③ 令和8年度内に完了する事業であること（※交付決定後から令和9年2月末まで）

なお、対象外となる事業は次のとおりです。

▷ 対象外事業

- ① 営利を目的とした事業
- ② 特定の個人や団体が利益を受ける事業
- ③ 宗教、政治、選挙活動に関する事業
- ④ 公序良俗に反する事業
- ⑤ 他の公的助成を受けている事業
- ⑥ 市の他の財政支援が受けられる事業

※ 市民活動助成事業の募集は、令和8年度予算の成立を前提としており、予算が成立しなかった場合は実施しませんので、あらかじめご了承ください。

4 助成の種類・条件等

種 類	市民活動助成	初めの一步助成
	① まちづくり活動部門 ② SDGs推進事業部門 ※1	
条 件	利用する場合は市民活動団体登録（※2 次頁参照）が必要となります	
	—	登録後3年以内の団体
	公開審議会と事業報告会への参加	
補 助 率	2/3	10/10
上 限 額	250,000円	100,000円
助成回数	3回まで	1回

※1 SDGs（持続可能な開発目標）に掲げる17の目標のうち、複数の目標の達成に寄与でき、市民のSDGsに関する意識の向上など、SDGs推進に資する事業とします。

▶▶ 「SDGs（エス・ディ・ジーズ）」とは

SDGsとは、「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略であり、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【参考】外務省 JAPAN SDGs アクションプラットフォーム ▶▶



※2 申請書提出の際、市民活動団体登録が未登録の団体は、市民活動団体登録が必要となります。

次の要件を満たす団体が登録でき、市民活動推進課で随時受付を行っています。

▶ 市民活動団体の要件と登録に必要な書類

(1) 要件

- ① 5人以上の会員を有し、代表者を含め3人以上の役員を有すること
- ② 活動が市内で行われていること
- ③ 市民に開かれた団体であること
- ④ 代表者及び運営の方法が規約又は会則で定まっていること

(2) 登録に必要な書類

- ① 市民活動団体登録申請書
- ② 規約等（規約等には、団体名称、活動目的、市民活動の内容、事務所又は活動拠点の所在地、役員又は会員に関する事項、会計に関する事項等を記載）
- ③ 役員名簿
- ④ 会員名簿

5 対象となる経費

対象となる経費は、事業の実施に直接要する経費です。

▷ 対象となる経費	
費用弁償	講演会・研修会の講師等に支払う旅費及び宿泊費
謝金	講師、出演者、司会者等への謝金
委託料	会場設営業務、警備業務、看板製作・設置等の業務委託料など
消耗品費	会議資料、チラシ・ポスターなどの用紙代、事務用品
印刷製本費	チラシ・ポスター・パンフレット等の制作費、資料等のコピー代など
使用料及び賃借料	会場使用料（可能な限り市の施設を使用）、機械器具の借上げ料など
通信運搬費	募集案内や活動資料等を送付するための切手代や宅配便料など
保険料	事業の安全な実施に必要な保険料
広告宣伝料	新聞、雑誌、テレビ等への広告料など
手数料	事務代行手数料、振込手数料など
原材料費	原料または材料に必要な経費（苗木、種、木材、釘等）

▷ 対象とならない経費	
会議や打ち上げなどの飲食費	
団体の会員、事業への参加者の旅費及び日当	
団体の会員が講師等となる場合の謝金	
団体の会員への委託料	
事業への参加者に支給する記念品や参加賞等の購入経費	
団体の事務所賃借料、光熱水費、電話料金等の管理費	
領収書がなく用途が不明な経費	
物品の取得で単価2万円以上のもの	

6 相談

申請を考えている団体の方は、あらかじめ希望日時を連絡のうえ、必ず相談にお越しください。相談がない場合は申請を受け付けることができません。

相談期間 令和8年2月16日（月）～3月9日（月）

相談場所 ① 市民活動推進課

大垣市丸の内2丁目29番地 大垣市役所2階
(TEL 0584-47-7169)

受付時間：平日8時30分～17時15分

※相談員が不在の場合がありますので、必ず希望日時をご連絡のうえ、お越しください。平日の夜、休日にしかお時間をとれない場合はご相談ください。

② 多目的交流イベントハウス

大垣市郭町2丁目28番地（TEL 0584-75-0394）

受付時間：10時～17時15分

※必ず希望日時をご連絡のうえ、お越しください。

7 申請書類の提出

申請書類は、市民活動推進課の窓口にお持ちください。申請書類の最終確認をさせていただきますので、あらかじめご連絡いただき、事業内容を説明できる方がお越しください。

受付期限 令和8年3月16日（月）

受付場所 ☆ 市民活動推進課

大垣市丸の内2丁目29番地 大垣市役所2階

（TEL 0584-47-7169）

受付時間：平日8時30分～17時15分

※相談員が不在場合がありますので、必ず希望日時をご連絡のうえ、お越しください。平日の夜、休日にしかお時間をとれない場合はご相談ください。

◎ 提出書類

- | | |
|--------------------------|----|
| ・ 市民活動助成申請書 | 1部 |
| ・ 添付書類／事業計画書 | 1部 |
| ・ 添付書類／収支予算書（見積書添付） | 1部 |
| ・ 団体の規約又は会則 | 1部 |
| ・ 団体構成員名簿 | 1部 |
| ・ その他、団体の活動内容がわかるパンフレット等 | |

▷ 書類提出前の事前チェック項目

- | |
|--|
| <input type="checkbox"/> 市民活動推進課または、まちづくり市民活動支援センターで相談をしましたか？ |
| <input type="checkbox"/> 提出書類は揃っていますか？ |
| <input type="checkbox"/> 提出書類を提出する際、市民活動推進課に連絡をしましたか？ |
| <input type="checkbox"/> 市民活動団体登録が未登録の団体は、市民活動助成申請書と併せて団体登録申請書を提出しますか？ |

8 審議・審査

大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員会による公開審議会（令和8年4月25日（土）開催予定）に出席し、申請書等に基づきプレゼンテーションを行っていただきます。

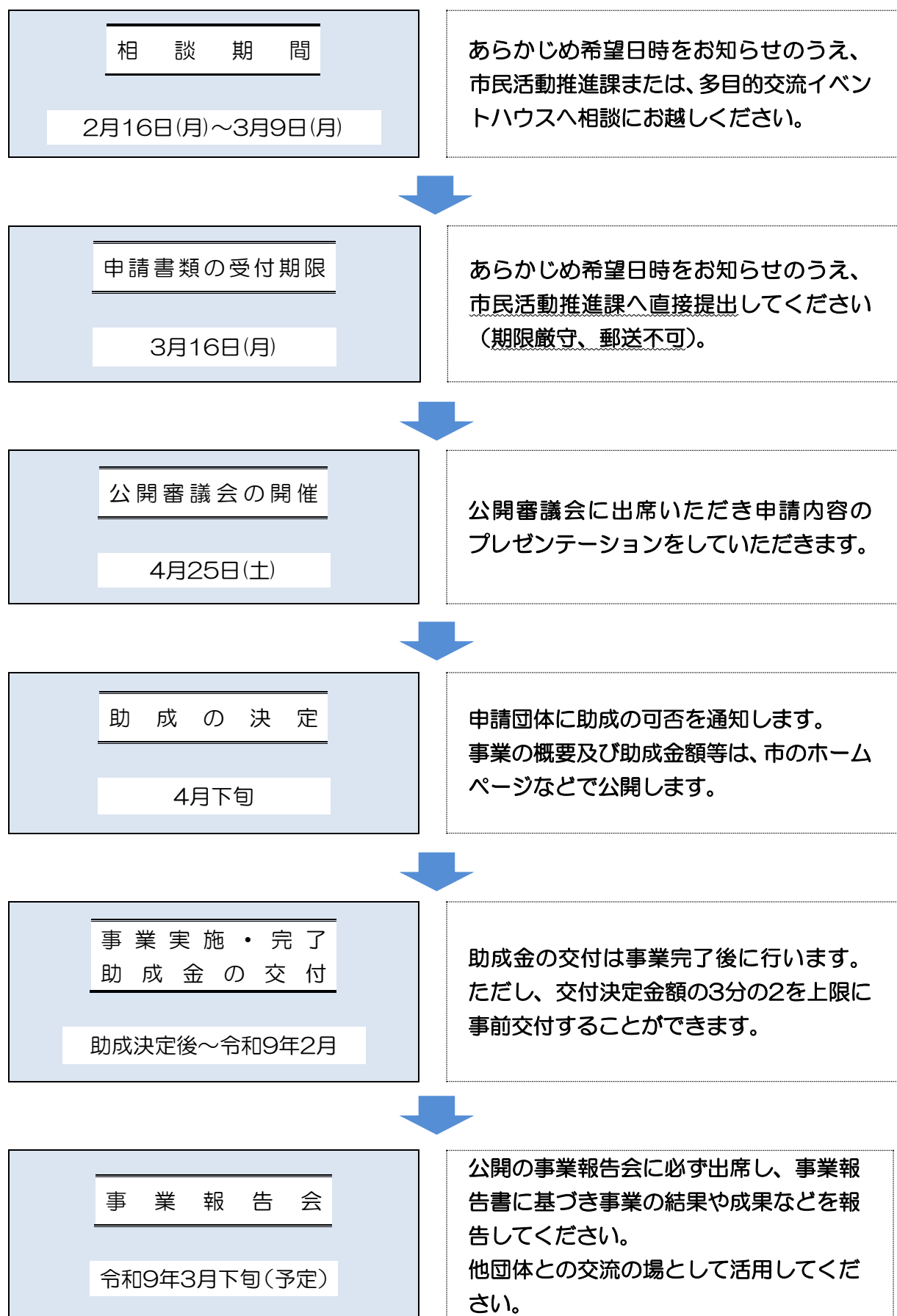
その後、同委員会では市の関係所属の意見を求めるとともに、次の評価項目に基づき審議を行い、結果を市へ通知します。市はこれを受けて、助成の可否を決定します。

▷ 評価項目	
(1) 公 益 性	広く市民に開かれ、地域や社会に貢献する事業である
(2) 課 題 解 決 性	市民ニーズや地域・社会の課題を的確に分析し、その解決につながる事業である
(3) 独 自 性	市民活動団体ならではの発想を生かした新たな視点による事業である
(4) 実 現 可 能 性	事業内容、実施体制、予算規模、経費見積、スケジュール等が適正である
(5) 継 続 ・ 発 展 性	助成金を受けることで、事業が継続し、発展する可能性がある
(6) 自 立 性	自己努力による資金確保に努め、今後自立できることが期待できる事業である

〔大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員会〕

市民活動の育成支援に関して調査・審議・助言などを行う市の審議会で、学識経験者、知識及び経験を有する者、公募市民の10人で構成しています。

9 主なスケジュール



市民活動助成申請書

令和 年 月 日

大垣市長 様

所在地	大垣市丸の内2丁目29番地
団体名	スマイルエコクラブ
代表者名	大垣 花子

次のとおり、市民活動助成事業の交付金を申請します。

1 市民活動助成事業名

「もったいない」を食べつくそう！ 事業

➤わかりやすく！ かたく考えずに注目をひくような事業名を！

2 助成の種類及び助成申請額

市民活動助成（〇〇部門）	100,000円	➤収支予算書の「合計」と一致
または		

初めの一步助成（〇〇部門）	100,000円	➤収支予算書の「合計」と一致
---------------	----------	----------------

3 事業期間

令和8年6月1日から令和9年1月31日まで

➤令和9年2月末日までの間で記入。現時点では事業予定期間でも構いません

4 添付書類

- (1) 事業計画書
- (2) 収支予算書

※申請書の様式は、市ホームページからダウンロードすることができます。

こちらのQRコードからご覧ください ⇒



評価項目（P.5 参照）を
参考に記入してください

事業計画書

1 申請団体	<p>(団体名) スマイルエコクラブ >申請書の団体名と一致</p> <p>(代表者名) 大垣 花子 >申請書の代表者名と一致</p> <p>(連絡先) 担当者 水都 美子 住所 〒503-8601 大垣市丸の内2-29 TEL 0584-81-4111 FAX 0584-81-4111 携帯 090-1234-5678 e-mail shiminkatudou@ogaki.jp</p> <p>(会員数) 15人 (男性 5人、女性 10人)</p> <p>(会費) 年・月・その他 () 3,000円</p>
2 事業名	<p>「もったいない」を食べつくそう！ 事業 >申請書の事業名と一致</p> <p><input type="checkbox"/>初めの一步助成 (まちづくり活動部門・SDGs推進事業部門) <input checked="" type="checkbox"/>市民活動助成 (まちづくり活動部門・SDGs推進事業部門) →SDGsの目標区分 ・目標 (2) 飢餓をゼロに ・目標 (12) つくる責任つかう責任 ・目標 ()</p>
3 実施場所	<p>大垣市内地区センター (〇〇会議室、調理室) >実施場所を記入 (可能な限り、市の施設を利用すること)</p>
4 実施期間	<p>(事業の期間) 令和8年6月1日から令和9年1月31日まで >申請書の事業期間と一致</p> <p>(事業の開催予定日) ・エコッキング教室 (2回開催) 令和8年8月・12月 >事業期間内に実施するイベントなどの開催予定年月日を記入</p>
5 事業目的	<p>食品を無駄なく使い切るレシピの考案をテーマとしたクッキング教室の開催を通して、「SDGsアクションプラン」の重点項目にある「食品廃棄物や食品ロスの問題」の現状を知り、一人一人ができることを考え、行動を促すことで食品ロスの削減や活用のための取り組みを推進する。また、「食育」「地産地消」の要素もプラスし、食べ物を大切にすることの普及啓発および持続可能な生産・消費の促進を図る。</p>

申請に対する連絡担当者の氏名・住所・連絡先を記入してください

いずれかに
チェック、
○を付けて
ください

「SDGs推進事業部門」は申請事業で目指す目標を17の中から2つ以上記入してください (手引き2ページ参照)

<p>6 事業内容</p> <p>参加者・スタッフの人数、会場定員を明記してください</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回エコクッキング教室（令和8年8月〇日開催予定） もったいない夏野菜料理と食品ロス×食育に関する講話① （講師：管理栄養士） (1)食品ロスを減らすため家庭でできる身近な取り組みを紹介する講話 (2)余りがちな夏野菜料理のレシピ紹介とクッキング ・第2回エコクッキング教室（令和8年12月〇日開催予定） もったいない冬野菜料理と食品ロス×地産地消に関する講話② （講師：JA〇〇職員） (1)地産地消促進のため家庭でできる身近な取り組みを紹介する講話 (2)余りがちな冬野菜料理のレシピ紹介とクッキング ※Zoomでの参加も募集 ※事業終了後、レシピをホームページ等に掲載予定。併せて食品ロス削減の取り組み事例を紹介する。 定員／会場：各回20人 オンライン参加：各回20人 （対象：小学生以上 小・中学生は保護者同伴） スタッフ人数：各回5人（会場定員 上限50人の1/2以下） 参加料／各回 1人500円（材料費・資料代） <p>➤課題の解決のために、どのような方法で、どのような事業を行うか具体的に記入。箇条書き可</p>
<p>7 事業効果等</p>	<p>（事業の効果）</p> <p>市の助成、後援をいただくことで、より幅広くPRを行うことが可能となる。事業を通して食品ロスを減らすための取り組みや、食育・地産地消の必要性を学ぶことで、一人一人の意識の醸成および実践することの大切さを再認識でき、持続可能な社会実現に寄与することができる。また、市民へのSDGsの取り組みの普及啓発を図るとともに、SDGs目標「②飢餓をゼロに」および「⑫つくる責任つかう責任」達成に貢献する有益な事業であると考えられる。</p> <p>➤市と協働することにより、市民にとってどのような効果が期待できるのかを具体的に記入。箇条書き可。また、市と協働しなければできないことなどがあれば記入すること</p> <p>（今後の展開）</p> <p>本事業の開催により、広報誌やチラシによるPRだけでなく、SNS等を通じた口コミによる参加者の広がりも期待される。継続してクッキング教室や食育に関する事業を開催し、SDGsの普及啓発および食品ロスの削減や環境を考えたエコ生活に対する市民一人一人の意識の向上を図るとともに、SDGsに力を入れている地元の食品企業との協働も視野に入</p>

	<p>れ、持続可能な社会を創っていく子どもたちへ、健康を支えるために欠かせない食育の普及活動を推進していく。</p> <p>➤この事業終了後の将来展望、団体の今後のビジョンや到達目標について、具体的に記入。箇条書き可</p>
8 参 加 対 象	<p>(事業の対象者)</p> <p>・大垣市在住の方(対象は小学生以上)</p> <p>➤誰を対象に行うのか、具体的な対象者を記入。箇条書き可</p>
9 募 集 方 法	<p>・広報おおがき、団体ホームページ、生活情報誌、かがやきポータルサイトに掲載</p> <p>・チラシ配布、ポスター掲示</p> <p>・マスコミ(ケーブルテレビ・新聞等)、SNS(Facebook・Instagram等)を活用したPR</p> <p>➤広く市民参加を求める方法(情報提供の方法)を具体的に箇条書きで記入</p>
10 スケジュール	<p>(月単位の予定)</p> <p>令和8年</p> <p>6月 チラシ・ポスター作成、広報・生活情報誌掲載依頼、後援申請</p> <p>7月 参加者募集開始(チラシ・ポスター配布、広報・ホームページ・生活情報誌・SNS等に掲載)</p> <p>8月 エコクッキング教室(1回目) ホームページ・SNSでのレシピ公開</p> <p>12月 エコクッキング教室(2回目) ホームページ・SNSでのレシピ公開</p> <p>➤準備、実施など、事業開催に向け、どのようなことを行うのかを、月別に箇条書きで記入</p> <p>➤事業計画書の行の追加は適宜行ってください。ただし事業計画書は、4ページ以内に収めること</p>

収支予算書

(収 入)

区 分	金 額	積算の基礎
助 成 希 望 額		>市助成金 対象経費×2/3 (市民活動助成) 対象経費×10/10 (初めの一步助成)
会 負 担 金		
参 加 料		>資料代 〇〇円×〇〇人=〇〇円 >参加費 〇〇円×〇〇人=〇〇円
合 計		

(支 出)

区 分	金 額	積算の基礎
費 用 弁 償		>講師旅費 (JR東海道本線 (岐阜-大垣) 往復) 〇〇〇円×2回=〇〇〇円
謝 金		>クッキング教室講師謝礼 〇〇〇円×2人
消 耗 品 費		>用紙代 〇〇円 >トナー代 〇〇円 >消毒液代 〇〇円
印 刷 製 本 費		>ポスター (B2・2色カラー) 〇〇円×〇〇部 (配布先 〇〇、〇〇) >チラシ (A4・4色カラー) 〇〇円×〇〇部 (配布先 〇〇、〇〇)
使用料及び賃借料		>会場借上料 (〇〇地区センター会議室) 〇〇円×2回
通 信 運 搬 費		>郵送料 (切手) 〇〇円×〇〇枚
保 険 料		>ボランティア保険 〇〇円×〇〇人
広 告 宣 伝 料		>〇〇広告掲載料 〇〇円
原 材 料 費		>〇〇材料費 〇〇円×〇〇人
合 計		

※領収書は、実績報告時に確認しますので、必ず保管してください。

◎ 対象となる経費は事業に要する経費です。

- ・「積算の基礎」欄には、積算の基礎となる内訳を詳しく記入してください。
- ・可能な限り見積書を添付するとともに、1件10万円を超える経費及び1物品2万円を超える場合には、異なる2業者以上から見積書を取り、低い額を採用してください。
- ・「金額」欄には、「積算の基礎」欄に記入した額の合計を記入してください。
- ・支出の合計の「金額」欄の額は、収入の合計の「金額」欄の額と一致させてください。
- ・上記以外に必要な経費がある場合は、ご相談ください。

11 よくある質問と回答

Q1	助成事業でも市と協働するのですか。
A1	<p>大垣市市民協働のまちづくり指針においても、助成は市と市民活動団体による協働の一形態としています。実施主体は団体ですが、市と協働して実施することで、事業効果はより高まります。</p> <p>市は、平成24年3月に作成した市民協働マニュアルに基づき、市民活動団体との協働を推進しています。</p>
Q2	「市民活動助成事業」と「市民提案事業」との違いは何ですか。
A2	<p>「市民活動助成事業」は、市民団体から申請のあった対象事業について、審議・審査のうえ助成するもので、事業主体は事業を行う市民団体です。</p> <p>「市民提案事業」は、市民団体から提案のあった対象事業について、審議・審査のうえ、市が市民団体に企画運営を委託して実施するもので、主催者は市、主管（企画運営）は事業を受託した市民団体です（助成ではありません）。</p>
Q3	市民活動助成、初めの一步助成は、何事業まで申請することができますか。
A3	<p>申請は1団体1事業です。</p> <p>なお、同一事業を同時に市民活動助成、初めの一步助成、市民提案事業、市の他の補助事業・委託事業に申請・提案することはできません。</p> <p>市民活動助成の交付は同一団体につき3回まで、初めの一步助成は1回までです。</p>
Q4	補助対象経費として、光熱水費など団体の経常経費は認められますか。
A4	<p>光熱水費や電話代、事務所の家賃、事務用品代など、団体の経常経費は助成対象として認められません。（経常経費とは、毎年支出する必要がある、団体を運営するために必要となる費用のことです）</p>
Q5	入場料や参加費を徴収して行う事業や、企業等からの寄附金（協賛金）を財源にして行う事業は、対象になりますか。
A5	<p>対象になります。評価項目にも「自立性」とあるように、自己努力により自己資金の確保に努めているかどうか評価の対象となります。活動を継続していくためにも、まず団体が資金面で自立できるように努めていかなければなりません。</p>
Q6	当初の見込みより事業費が多くなってしまった場合はどうなりますか。
A6	<p>補助金額は交付決定額が上限となりますので、その上限額を超えた部分は、申請団体の負担となります。また、当初見込より少なかった場合は、補助金額を減額して支出することになります。</p>

Q7	事業内容を変更する場合、どのような手続きが必要ですか。
A7	補助対象事業の内容変更及び経費の減額変更をしようとするときは、あらかじめ、「市民活動助成金変更申請書（第11号様式）」を提出し、市長の承認を受ける必要がありますので事前にご相談ください。
Q8	他の補助金を受けることはできますか。
A8	同じ事業に対して他の公的機関（本市、他市、都道府県、国など）から助成金や補助金を受けている場合は、助成対象外となります。
Q9	事業運営費資金がありませんが、補助金はいつもらえますか。
A9	事業完了後、申請団体が、補助事業の実績報告書を提出した後（概ね1か月以内）に支払われます。 ただし、交付決定額の3分の2を上限に事前交付することができます。

12 市民活動団体設立助成

この助成は、公開審議会でのプレゼンテーションを行わず随時申請を受け付けています。書類審査を行い、市が交付の可否を決定します。また、事業報告会での報告は行いません。

種 類	市民活動団体設立助成
条 件	市民活動団体登録後3年以内の団体
対 象	団体設立に伴う備品等 ※対象外：国や県等から財政的支援を受けているもの
助 成 率	10/10
上 限 額	20,000円
回 数	1回

◎ 提出書類

- ・市民活動助成申請書 1部
- ・添付書類／収支予算書（見積書添付） 1部
- ・添付書類／購入備品のカタログ写し 1部
- ・その他、団体の活動内容がわかるパンフレット

市民活動助成事業（初めの一步助成）実績

年度	団体（協働担当課）	事業名	事業内容
R7	お米の楽校 （農林課）	お米の楽校 米作り、野菜づくりを楽しもう！	親子で食べ物を育てることで親子のコミュニケーションが深まり、植物の「命」の大切さを学び、農作業の楽しさや意義を感じ関心を持つことで食育につながるよう、親子で一緒に米とサツマイモの苗の植え付けから収穫までの農作を行う農業体験を実施する。
	アート-ポイエーシス Online 劇団 multitude -O- （文化振興課）	はじめての声優体験ワークショップ	こどもの創造性を刺激し、仲間や絆づくりを経験し、社会性を磨く情操教育を進めるため、演劇的な手法を活用して、プロの声優による声優体験ワークショップを開催し、短い物語作品を制作する。また、関連企画として大人の声優体験や高校生以上を対象としたシナリオ創作入門講座を実施する。
	一石何鳥？ゆるゆる健幸サークル （高齢福祉課）	今からでも遅くない！！ 皆で声出し、ゆるゆる脳と 身体の健幸アップ！！	フレイル、ロコモティブシンドロームや認知症の予防及び身体の現状維持を保つことを目的とし、歌いながら手指や足、身体を動かすことで脳に刺激を与える健康音楽レクリエーションを実施し、コミュニケーションの場として楽しみ、笑いでリラックス効果が生み出され、支え合う環境を生むことにつながる。
	こどもアート遊び教室 ビーバースタジオ （子育て支援課）	こどもアート遊び作品展 「みて！みて！展」	地域住民は子どもたちの創造力にふれ、自由な表現を支える環境をつくり、子どもは表現することの喜びを感じ、自分の表現に自信を持つ機会の提供を目的に、画材や毛糸などの身近な素材を使った造形ワークショップを開催し、制作した作品を展示する。
	Birth For the Future @ぎふ （保健センター）	いのちにやさしい大垣市に ～みんなのはじまりお産展～	お産はいのちのはじまりであり、尊さを感じ、妊娠出産を身近に感じて、様々な選択肢があること認識し、自身の健康増進、自信や誇りを持つきっかけをつくるため、お産の写真を展示し、妊娠出産に関する意見交換会を開催する。

年度	団体（協働担当課）	事業名	事業内容
R7	繋がる！元気のわ （子育て支援課）	遊び×学び 親子と地域 で元気になるイベント 事業	子どもを育てる親同士や地域の繋がりで 子どもの成長をサポートし、みんなが楽し く、実践的な学びの経験を得る場を創出す ることを目的に、世代を超えた運動会、親 子で姿勢教室やお金の勉強会等を開催す る。
	マーブルクレヨン実行 委員会 （環境衛生課）	マーブルクレヨンワーク ショップイベント	地域・社会・学校などにおいてSDGsを身 近な問題と捉え、自分で考え行動する社会 づくりを目的に、不使用のクレヨンを溶か して固めることで様々な色のマーブルク レヨンをつくるワークショップを開催す る。
	にこぷく （保健センター）	産後のママのための生活 サポート事業	育児休業中の母親が抱える不安や孤独感 を軽減し、安心して育児ができる環境を整 えるよう、ベビーマッサージ体験、参加者 同士の座談会や育児お悩みセミナーを実 施する。
R6	こどもの笑顔を守り隊 （社会教育スポーツ課）	こども姿勢改善・親子で 脳トレ×運動教室	体の不調や精神面に影響を与える要因と なる姿勢について、親子で正しい姿勢の知 識を深め習慣化するよう体験授業を実施 する。また、2つのことを同時に実施する マルチタスクを中心とした運動教室を開 催する。
	いるかのこそだて （子育て支援課）	「ふれあい」を体感しよ う！	感謝やふれあいの大切さ、人を思いやる気 持ちは子どもに育成するために活動する 大人が、楽しい学びや時間を体験し、多世 代の交流の場をつくるため、つながりあそ び・うた、グループディスカッションを行 う体感研修会を開催する。
	レインボーフック （クリーンセンター）	もっと知ろう！ひと手間 で増やせる資源ごみ	資源ごみの再生利用の状況を知り、再生利 用が未来にどのようにつながるかを親子 で学ぶため、クリーンセンターを見学し、 分別に関するグループワークを実施する。
	English Club （社会教育スポーツ課）	英語の絵本を楽しもう！ with「yukAI」	高校生が自ら作製した英語の絵本を子ど もたちに読み聞かせることで、挑戦する勇 気と素晴らしさを経験するとともに、市民 に広く英語の楽しさや、英語を学ぶすばら しさを伝える。

年度	団体（協働担当課）	事業名	事業内容
R6	everyone field ベル フラワー （社会教育スポーツ課）	心を震わす体験・体感イ ベント in 大垣公園	子どもから大人までが楽しめる、マルシェ の出店や体幹遊びなど、色々な学びや体験 を体感することで、子どもたちの心の健康 や好奇心を養い、家族のきずなを深め、豊 かな心を育むためのイベントを開催する。
	care beauty serenite （高齢福祉課）	自分らしくいきいきと！ シニアメイク！	メイクを通して得られるリラックス効果 や気持ちの変化が行動意欲を引き出し、高 齢者にフレイルの改善や予防につなげ、楽 しく健康寿命を延ばすためのメイクレク リエーションを開催する。
	みち草会 （市民活動推進課）	大東悠二さんトークイベ ント「目の前のひとりか ら、居場所を作る」	子どもから高齢者までが安心して居られ る環境づくりを推進するため、地域に関か れた安心できる場所づくりについての講 演会と意見交流を行う。
R5	音楽の時間 「ピア×リコ♪」 （学校教育課）	音楽のタネをまこう	ピアノや打楽器を使ったリズム練習や 合奏を学ぶ講座の開催により、子どもたち が、直接的に音楽に触れあうことができる 場を提供することで、純粋に音楽を好きに なり楽しんでもらうことを目指す。
	大垣 愛の花いっぱい プロジェクト （市民活動推進課）	大垣 愛の花いっぱいプ ロジェクト～幸せつなぐ ひまわりの輪～	環境問題に関する講演会の開催や、ひまわ りを題材とした紙芝居による読み聞かせ を行う。その際に、福島県で育てた「ひま わりの種」を配布して育ててもらうこと で、福島の復興やSDGsについて子ども たちに浸透を図る。

市民活動助成事業実績

年度	団体（協働担当課）	事業名	事業内容
R7 (まちづくり活動部門)	時そばの会 (農林課)	そば打ち体験から仲間づくり、地域づくり	上石津産のそばを使ったそば打ち体験を上石津で行っていることや上石津のそばの味や魅力を広く周知し、上石津地域の魅力を高め、そば打ちの楽しさや人との交流を促進させるため、大垣地域において親子でそば打ち体験を行い、そばを通して食の大切さを学び、親子の絆を深める。
	ぶんかのタネ (文化振興課)	地域部活動 あなたが主役！ 絵本声優デビュー	高校生と芸術家が、芸術の力をもって魂を揺さぶり、舞台発表を通して高校生や観客らが自己肯定感を得る機会を創出するため、プロジェクターで投影する「大垣の水」をテーマとした脚本の挿絵にあわせて、声による舞台を発表する。
	まちづくりボランティア (市民活動推進課)	みんなでボランティアしよう（賞）！ 一目指せボランティア推進都市ー	市民のボランティアへの意識を高め、ボランティアの輪を広めることで、誰もが日常生活の中でボランティア活動ができる環境をつくり、市民生活の質を高めることを目的とし、ボランティアに参加した場合にポイントをつけるボランティアポイント制を導入し、貯まったポイント数により表彰する。
R7 (SDGs推進事業部門)	上石津まちづくり協議会 (上石津地域事務所 地域政策課)	時山の自然を感じ里山の地域資源とSDGsを学ぶ	企業と連携して再整備する時水力発電所と伝統文化の継承と復興を目指している時山炭をテーマに見学会を開催する。また、時山の自然環境を歩きながら体験し、地域資源の活用と、河川・山林の大切さを再認識する機会を創出し、SDGsへの関心を高め、持続可能な社会の構築を目指すとともに、上石津の魅力・情報として発信・PRする。
	「創まち」ラボ (農林課)	子ども達が自ら創りだす自然探求学習事業	未来を担う子ども達は、自然豊かな土壌空間・表情の魅力を自然探求学習を通じて学び、自ら課題を見つけて解決策を見出し、元気な農山文化の保護・進化のある元気な「まち」を創ることを目的とし、親子で楽しみながら田植えから稲刈りまで農業体験やわらを活用したアートやしめ縄づくりの製作など、自由な発想で楽しめる体験を実施する。

年度	団体（協働担当課）	事業名	事業内容
R7 (SDGs推進事業部門)	English Club (社会教育スポーツ課)	英語の絵本を楽しもう！	高校生が自ら作製した英語の絵本を子どもたちに読み聞かせることで、挑戦する勇気と素晴らしさを経験するとともに、市民に広く英語の楽しさや、英語を学ぶすばらしさを伝える。
	産前産後ケアあっぷる (保健センター)	ママのためのウィメンズヘルスケア～おおがき産前産後ケアの日～	バランスボールエクササイズにより、妊娠準備期から妊娠期、産後までの心身をケアする機会と、講座開催により学びの機会を提供する。併せて、参加者同士が交流する場を設け、仲間づくりの機会を提供し、周りを頼りながら子育てをしていくきっかけづくりとする。また、母親自身の身体のケアを考える機会をつくり映画上映会を開催する。
R6 (まちづくり活動部門)	かみいしづシルバークitchen 「悠楽あいあい庵」 (上石津地域事務所 地域政策課)	「かみいしづシルバークitchen」～美味しい食事でいきいきライフ！～	高齢者の孤独・孤立を防ぐとともに、健康増進及び介護予防を図るため、栄養価の高い食事と利用者同士の交流の場を提供する「シルバークitchen（高齢者向け食堂）」を運営する。
	特定非営利活動法人 大垣おやこ劇場 (文化振興課)	こども舞台芸術フェスティバルinおおがき	子どもたちや市民に舞台芸術の楽しさや魅力を伝え、文化体験の広がりを持たせるため、舞台芸術に関する講演会・歌のワークショップや、様々な分野の舞台芸術10作品を鑑賞する、こども舞台芸術フェスティバルを開催する。
R6 (SDGs推進事業部門)	上石津まちづくり協議会 (上石津地域事務所 地域政策課)	上石津時水力発電所と炭焼きを通じて里山の地域資源を学ぶ	SDGsへの関心を高め、持続可能な社会の構築を目指すため、地域資源の活用と上石津時山区の伝統文化である時山炭を紹介する学習会を開催する。また、企業と連携して再整備する時水力発電所完成見学会と炭焼き施設の現地見学を実施する。
	おおがきこども未来カレッジ (環境衛生課)	自然から学ぶ～ものづくり・まちづくりプロジェクト～	地球の歴史、自然界の偉大な力と可能性を学び、体験することでモノづくりや、まちづくりに活かす方向性を考えるきっかけとするため、子どもから企業や農業従事者を対象とした、専門家のワークショップを3回開催し、真のSDGs社会とは何かを学ぶ。
	特定非営利活動法人 大垣市ダンススポーツクラブ (高齢福祉課)	人生100年時代への挑戦	足腰を鍛え、自己表現する楽しさや、喜びを感じてもらうことで、生活習慣病や認知症の予防、健康の維持・推進につなげるため、健康運動指導士による健康体操、健康ダンス講座を開催する。

年度	団体（協働担当課）	事業名	事業内容
R5 （まちづくり活動部門）	ぎふ絵本づくりの会 （市民活動推進課）	「ぎふの昔話」ぬり絵 で本づくり教室開催	「ぬり絵で本づくり教室」を開催し、「ぎふの昔話」を題材にした絵本の原画を基に、参加者が分担してぬり絵により一冊の絵本を共同制作するとともに、制作した絵本を広く発表する。
	musicA （子育て支援課）	託児をもっと身近に！～daccoの体験会～	託児所を気軽に利用してもらえる機会を提供するとともに、託児中にリフレッシュできるプログラムを提供することで、「クオリティ・オブ・ライフ」（※生活の質）の向上と、周りを頼ることで子育てを楽しむことを目指す。
	S & D （文化振興課）	みんなが主役！舞台に立ってみよう	ミュージックを体験するワークショップや観劇者が一部参加できる参加体験型ミュージカル公演と第九合唱の舞台を開催することで、より多くの人にミュージックの楽しさ、全員で一つの舞台を作り上げることの楽しさを知ってもらう。
R5 （SDGs推進事業部門）	上石津まちづくり協議会 （上石津地域事務所 地域政策課）	時水力発電所の再稼働を通じて考える～エネルギーの地産地消の可能性～	大学や企業、地元団体などと連携し、上石津町時地区で再整備する水力発電所に関する講演会、現地見学会、資料展示会などの開催により、地域資源を生かしたクリーンエネルギーを通じSDGsへの関心を高める。
	産前産後ケアあっぷる （保健センター）	ママのためのウィメンズヘルスケア～おおがき産前産後ケアの日～	バランスボールエクササイズにより、妊娠準備期から妊娠期、産後までの心身をケアする機会と、講座開催により学びの機会を提供する。併せて、参加者同士が交流する場を設け、仲間づくりの機会を提供し、周りを頼りながら子育てをしていくきっかけづくりとする。
	国際音楽交流会 Musica Con Tutti （文化振興課）	おおがき国際音楽オンラインマスタークラス 声楽部門・器楽部門（ピアノ）	市内在住の音楽家や学生を対象に、世界一流の声楽家、演奏家から直接指導が受けられるオンラインレッスンの実施と、聴講希望者向けにレッスンを公開するとともに、ZOOMアプリによる配信を行う。レベルの高い演奏指導を通して、音楽家等の技術の向上と市民の音楽への関心を高める。
	特定非営利活動法人大垣市ダンススポーツクラブ （高齢福祉課）	人生100年時代への挑戦	足腰を鍛え、自己表現する楽しさや 喜びを感じてもらうことで、生活習慣病や認知症の予防、健康の維持・増進につなげるため、健康運動指導士による健康体操、健康ダンス講座を開催する。

令和8年度市民活動助成事業・申請の手引き

令和8年2月

発 行	大垣市市民活動部市民活動推進課
住 所	岐阜県大垣市丸の内2丁目29番地
電 話	0584-47-7169